移住・定住の支援

アナ: 「市長が語る 2024 三島」第6回の今日は、「移住・定住の支援」についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願いします。

市長: よろしくお願いします。

アナ: 先日、移住希望地ランキングで、静岡県が4年連続で全国1位になったという 報道がありました。

その静岡県の中でも三島市は大変人気だと伺っています。

市長: おかげ様で、人気のまちとしてテレビなどで取り上げていただくことも多く、 大変ありがたく思っております。

昨年は、日本テレビの情報番組「ZIP!」の特番で2回取り上げていただき、「移住すべき街BEST10」というランキングにおいて、夏は全国1位、 冬は全国2位となりました。

アナ: それは三島市民にとって、とても誇らしいことですね。 ところで、移住・定住に関して、市ではどのような取組をされているのですか。

市長: 移住を検討されている方向けのホームページにおいて情報を発信したり、 オンライン移住相談を実施しておりますほか、移住して来られた方の中から、 「移住アンバサダー」になっていただき、移住を検討されている方に有益な情報 を発信していただいております。

そのほか、沼津市と共同で、移住を検討されている方を対象としたバスツアーを実施したり、長泉町と共同で地域の魅力を紹介するパンフレットを作成するなど、近隣市町とも連携してこの地域の住みやすさをPRしています。

また、昨年度は移住された方向けの交流会も実施いたしました。

アナ: 実際に移住された方の声として、移住アンバサダーの取り組みはとても心強い サポートだと思います。

また、近隣市町との連携や移住された後の交流支援もすばらしい取り組みですね。

ちなみに、補助制度についてはどのようなものがありますか。

市長: 国・県・市が共同で実施しております「移住・就業支援補助金」では、 移住直前の10年間のうち 5年以上かつ直近の1年以上を東京23区内にお住まい だった方、または東京圏から23区内に通勤していた方が、テレワークなどで三島 に移住された場合に、単身で60万円、2人以上の世帯で100万円、さらに、18歳 未満のお子様1人につき100万円を上乗せで支給いたします。

様々な要件がありますので、詳しくは担当課にお問合せください。

アナ: 条件があるということですが、お子さまが1人いて家族3人の場合ですと 200万円の補助金が支給されるということでしょうか。

市長: その通りです。

さらに、三島市独自の取り組みとして、住宅取得に対する補助金である 「住むなら三島移住・定住サポート事業費補助金」では、この 4 月から若い世帯 が中古住宅を取得した場合も補助の対象となるよう制度を拡充しました。

補助金額は、条件によって異なりますが、例えば、県外から移住した若い世帯が住宅を取得した場合には最大で100万円を支給いたします。

また、「三島市移住・子育てリフォーム事業費補助金」でも、中古住宅の取得に伴うリフォーム工事の補助金額を上乗せし、最大で50万円を支給できるよう制度を拡充し、住宅取得のサポートを一層強化いたしました。

アナ: 金額が大きな補助制度ですので、利用を希望される場合には、必ず事前に 条件をご確認いただきたいですね。

市長: そうですね。

最後になりますが、三島市への移住・定住を検討していただくに当たり、 最も大切なことは、実際に暮らしている市民の皆様が、「三島で生まれてよかった、 育ってよかった、暮らしてよかった」と感じていただけることだと 思っております。

ありがたいことに、昨年実施した市民意識調査では、三島市への愛着率が 89.2%、 住みやすさを感じている方は 93.0%と非常に高い結果でございまして、 胸を張って三島市への移住・定住をお勧めできるものと思っております。

加えて、地域に誇りと愛着を持つシビックプライドの高い市民の方々がたくさんいらっしゃることも三島市の強みであると感じています。

アナ: 「三島で生まれてよかった、育ってよかった、暮らしてよかった」に 私も同感です。

豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長: ありがとうございました。